

## 第 43 回日本病院薬剤師会近畿学術大会

### ワルファリンとスルバクタム・アンピシリンの薬剤相互作用に関する検討

兵庫県立丹波医療センター 薬剤部

発表形式：ポスター発表

演題分類：07 相互作用

○三木 萌花、古川 直登、松本 敏明、柴田 直子、瀬川 和子、横田 聖子

#### 【目的】

ワルファリン(WF)服用患者に抗菌薬を併用した場合、腸内細菌叢への影響により出血、PT-INR 延長が報告されている。当センターでスルバクタム・アンピシリン

(ABPC/SBT) の併用により PT-INR が過延長となり、ビタミン K 製剤を使用する症例を経験した。このことから、WF と ABPC/ SBT 併用患者における PT-INR の動向について調査した。

#### 【方法】

調査期間は 2010 年 7 月から 2021 年 6 月とし、ABPC/SBT 開始までに WF 投与量が 3 日以上変更されていない WF と ABPC/SBT の併用患者を対象とし、WF と ABPC/SBT 併用前後の PT-INR 上昇率や 0.5 以上延長するまでの期間及び PT-INR 上昇背後要因を電子カルテシステムにより後方視的に調査した。併用期間が 3 日未満、併用期間中に WF 投与量を増量した患者、ABPC/SBT 投与開始後に WF 開始症例、透析患者は除外した。数値は中央値(四分位範囲)で示す。

#### 【結果】

18 例の年齢は 78.5 歳(73.5-86.5)であり、PT-INR は併用前 1.80(1.19-2.18)、併用後 7 日間の中央値 1.97(1.55-2.24)と 0.17 上昇した。また、併用後の最高値は 2.00(1.79-2.61)であった。PT-INR の上昇幅が 0.5 以上の症例は 7 例と全例の 38.9%を占め、併用前 1.94(1.65-2.24)、併用後 2.52(2.10-2.79)と 0.58 上昇した。PT-INR0.5 以上の上昇は day5(4.5-6)で、最高値は day6(5.5-6.5)で認められた。ABPC/SBT 開始後 PT-INR は最大 1.71 上昇した。18 例中 1 例で PT-INR の過延長にビタミン K 製剤が用いられた。

#### 【考察】

ABPC/SBT 投与患者では、PT-INR への影響が示唆される延長を認めた。また PT-INR の測定が 0.5 以上の上昇が見られる時期である day5 前後に行われていなかったために過延長となり、対応が遅れた症例が見られた。過延長を防止するため、頻回な PT-INR 測定と WF の用量調節を行う必要がある。

#### 【結論】

ABPC/SBT 併用患者における PT-INR 上昇に関して一層注意すべき時期を把握することができた。病棟業務等で適切な PT-INR 測定を薬剤師が促し、WF の適正使用に貢献したい。

795 字 (400-800)